

指定管理者モニタリング評価シート

評価対象年度： 令和 4 年度

施設所管課： 観光文化施設 課

1 施設の概要

施設名	唐津市埋門ノ館	所在地	唐津市北城内 6 番 5 6 号
設置目的	本市における文化活動及び社会教育活動の推進を図り、もって市民文化の発展向上に資するため、唐津市埋門ノ館を設置するもの。		
休館日	月曜日（祝日の場合は翌日） 12月29日から1月3日まで	開館時間	午前9時から午後5時まで

2 施設の利用状況

説明	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	利用状況の傾向と増減の要因
利用者数	3,899人	2,488人	2,267人	4,020人	新型コロナウイルス感染症が概ね収束したため増加したと思われる。
見学者数	6,699人	2,417人	2,782人	3,747人	新型コロナウイルス感染症が概ね収束したため増加したと思われる。
自主事業参加者数	2,142人	2,006人	31人	2,458人	くらしの中の文化事業、唐津のひいな遊びを実施。

3 指定管理者の概要

指定管理者	名称	公益財団法人唐津市文化事業団					
	所在地	唐津市西城内 5 番 2 6 号					
	代表者	理事長 今 村 繁 公					
指定期間	令和 4 年 4 月 1 日～令和 9 年 3 月 31 日						
指定管理者の業務内容	<ul style="list-style-type: none">・唐津市埋門ノ館の利用の許可に関する業務・唐津市埋門ノ館の施設及び設備の維持管理に関する業務・その他、市長が必要と認める業務						
事業の実施状況	<ul style="list-style-type: none">・くらしの中の文化事業 (茶道体験教室、華道体験教室、書道入門教室、陶芸体験教室)・唐津のひいな遊び						
職員の配置状況	常勤 正規職員、フルタイム等	非常勤 嘱託・臨時職員、パート等	常勤の内訳				
	1人	2人	・事務員 1 名				

4 指定業務の収支状況

※仕様書や協定書に記載された業務

単位：円

	令和4年度 決算額	令和3年度 決算額	増減額
収入	7,928,013	7,695,000	233,013
指定管理料	7,928,000	7,695,000	233,000
利用料金収入 ※利用料金制の場合のみ	0	0	
その他収入	13	0	13
支出	7,962,942	7,933,679	29,263
人件費	5,970,746	5,988,203	-17,457
施設管理費	1,992,196	1,945,476	46,720
光熱水費	437,233	407,924	29,309
修繕費	180,620	132,000	48,620
広告宣伝費	0	0	
委託料（再委託）	413,800	393,800	20,000
保険料	0	0	
事務費	960,543	1,011,752	-51,209
施設使用料	0	0	
その他支出	0	0	
収支	-34,929	-238,679	203,750
利益配分額	-	-	

5 自主事業の収支状況

※行政サービス向上のため、自主的に行う事業

単位：円

	令和4年度 決算額	令和3年度 決算額	増減額
収入	104,500	46,500	58,000
参加料収入	104,500	46,500	58,000
支出	127,984	44,444	83,540
自主事業費	127,984	44,444	83,540
収支	-23,484	2,056	-25,540

6 項目別評価

評価項目		評価の根拠 (確認資料等)	自己評価	市の評価			
評価の視点							
1 業務の履行状況							
(1) 運営業務（全般）							
①運営管理	条例、協定書等に従い、開館日、開館時間等を遵守しているか。	事業報告書	適	適			
	使用料または利用料金の徴収、減免手続き等を適切に行ってているか。	利用許可申請書、実地調査	適	適			
	施設の利用者数、稼働率を適切に管理しているか。	利用状況報告書	適	適			
②人員体制	施設の管理運営に必要な資格、経験等を有する人員が過不足なく配置されているか。	事業報告書	適	適			
	従業員の労働条件は適正であるか。	労働条件等確認シート	適	適			
	従業員の資質向上のための指導、研修等を適切に実施しているか。	企画会議関係綴、ワーキング委員会関係綴	A	B			
③管理記録	業務日誌等を適切に記録し、保管しているか。	業務日誌	適	適			
④連絡調整	協定書等に定めた各種報告書を、期限内に市に提出しているか。	利用状況報告書	適	適			
	市や関係団体等との連絡調整を適切に行っているか。	企画会議関係綴	適	適			
⑤危機管理	基本協定に定めるリスク分担に従い、適切な対応を行っているか。	事業計画書、実地調査	適	適			
	緊急時に直ちに措置を講じ、市に報告を行ったか。	指定管理者関係綴、災害・事故報告書	適	適			
	緊急時の連絡体制、マニュアルを整備し、定期的に研修、訓練等を行っているか。	消防関係綴	A	A			
⑥個人情報保護	個人情報保護に関する法令等を遵守しているか。	事業計画書、事業報告書、実地調査	適	適			
	施設利用者等の個人情報の漏洩、滅失等の事故防止策を講じているか。	事業計画書、事業報告書	適	適			
(2) 維持管理業務							
①維持管理	省エネルギー、省資源など環境への配慮がなされているか。	事業計画書、事業報告書、実地調査	適	適			
	施設や設備、備品等の保守管理（点検や修繕等）を適切に行ってているか。	管理運営費綴	A	B			
	清掃、警備、衛生管理その他施設管理に必要な業務を適切に行ってているか。	管理運営費綴、実地調査	A	A			
②再委託	再委託にあたり、事前に契約方法及び契約事項を市に報告しているか。	指定管理者関係綴	適	適			
	再委託先からの業務報告を受けるなど、履行状況を適切に管理しているか。	管理運営費綴、実地調査	適	適			

2 サービスの質

(1) 運営業務（利用者対応、情報発信等）

①利用者対応	施設利用者に対して、設備、備品等を適切に提供しているか。	利用許可申請書	適	適
	施設の利用許可、案内等を迅速かつ適切に対応しているか。	利用許可申請書、実地調査	適	適
	施設利用者への言葉使い、態度、服装等、接遇が適切であるか。	実地調査	適	適
②苦情等対応	要望、苦情等を整理し、遅滞なく市に報告しているか。	アンケート集計綴、企画会議関係綴	適	適
	要望、苦情等に対して迅速かつ適切に対応しているか。	アンケート集計綴、自主事業綴	A	B
③利用者アンケート	適切な利用者アンケート調査を実施し、その結果が良好であるか。	アンケート集計綴、	A	B
	利用者アンケートの結果に基づき、適切な改善策を講じているか。	アンケート集計綴	A	B
④施設の利用状況	施設の利用者数、稼働率等に関する目標を達成しているか。	事業報告書	B	B
⑤情報発信	利用者の利便性向上のため、ホームページ等の更新、管理を適切に行っているか。	実地調査	適	適
	各種媒体を利用し、事業、イベントの開催案内等の広報を適切に行っているか。	自主事業綴	A	A

(2) 事業実施状況

①事業実施状況	事業計画に定めた事業を適切に実施しているか。	事業計画書、事業報告書	適	適
	施設の設置目的に沿った自主事業を実施し、市民サービスの向上が図られたか。	事業計画書、事業報告書	A	A

(3) 地域貢献

①地域貢献	地元雇用を積極的に行っているか。	事業報告書	適	適
	地域の意向に沿った運営や、地域活動への参加・協力を行っているか。	自主事業綴	A	B
	地元事業者からの物品調達など、地元を活用した運営がなされているか。	管理運営費綴	A	B

3 繼続性・安定性

(1) 運営業務（経理事務、予算執行等）

①経理事務	専用口座、帳簿等を備え、指定管理業務に係る経理区分が明確に整理されているか。	会計帳簿	適	適
②予算執行	収支予算書の範囲内で適正に予算を執行しているか。	事業報告書 決算書	適	適
③取引状況	取引先等の関係業者との関係は良好であるか。	管理運営費綴	適	適

(2) 収支状況

①経費縮減	施設の管理運営に係る経費が縮減されているか。（経費削減に努めているか。）	事業報告書 決算書	B	B
②収入増加	収入増加のための取り組みがなされているか。	事業報告書 決算書	B	B
③収支状況	収支予算書と比較して、収支状況は妥当であるか。（目標を達成しているか。）	事業報告書 決算書	B	B

※ 上記の評価項目、評価の視点は標準的なものであり、施設の特性に応じて調整（追加、削除）を行うこととする。

6 総括評価及び総合評価

総 括 評 価	1 業務の履行状況	B	指定管理者の管理運営に対する評価・コメント くらしの中の文化事業として茶道、華道、書道、陶芸体験教室を各2回計8回の自主事業が実施された。陶芸体験教室については令和4年度より新たに企画しており積極的な姿勢が見られた。また、令和4年度より唐津のひいな遊びを再度行うこととなり引き続き、本市の文化活動及び社会教育活動の推進を図られたい。
	2 サービスの質	B	
	3 繼続性・安定性	B	
	総合評価	B	